

ビジネスマナー 新社会人が学ぶ

東濃信金セミナー

東濃信用金庫は、多治見市本町の本店で新社会人セミナーを開催しており、取引先企業の新入社員らが同金庫職員からビジネスマナーや接客対応の基本を学んでいる。



阜、愛知県内の製造業や医療・介護業など46社から約160人が受講する。

17日は製陶業や自動車部品関連などの企業のフレッシュマン32人が働く心構えや身だしなみ、あいさつ、言葉遣い、コミュニケーションの取り方などを学んだ。

名刺交換では職員が「名刺は相手の分身。両手で丁寧に受け取ったら相手の所属先や名前を復唱して」とアドバイス。参加者は緊張した面持ちで互いに「初めまして」とあいさつしながら名刺を交わした。(松尾法尋)

新社会人セミナーで名刺を受け取り方を学ぶ参加者。多治見市本町、東濃信用金庫本店